

「北海道大学オリエンテーリング部部内杯（大将杯）併設大会」の開催報告！！



麻生球場では、2026年シーズン終了後の11月7日（土）に、北海道では初となる硬式野球場を会場とした「オリエンテーリング大会」が開催されました。

野球場としては供用期間外ではありますが、スポーツ・健康づくりの拠点施設として新たな価値を創出できるものと判断し開催されたものです。

当大会は、北海道内でオリエンテーリングを行う唯一の学生団体であり、北海道大学（札幌農学校）体育会公認の運動部である「北大オリエンテーリング部」が主催し、当日は生憎の雪模様でしたが、道内外から約80人が参加し、球場の敷地内外を縦横無尽に走り回りました。

野球場を会場としたオリエンテーリングは、ファイターズ二軍の本拠地である「鎌ヶ谷スタジアム」での開催実績はありますが、同スタジアムではグラウントへの立ち入りが制限され、建物内だけの開催となったことから、グラウンドを含む球場全体を会場とした大会は今回が初めてになるとのこと。

主催した北大オリエンテーリング部によると、参加した選手からは球場の構造が複雑かつ特殊であることから、難易度も高く非常に面白いコースであったと賞賛されました。

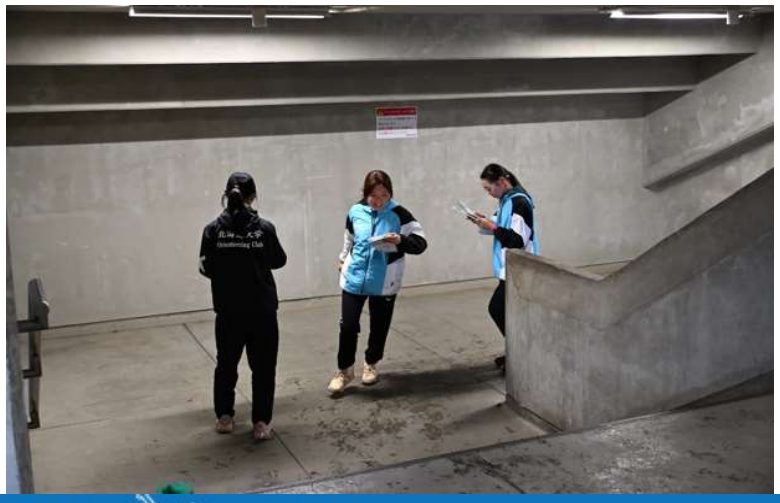
次回麻生球場を会場とした大会が開催されるのは、オリエンテーリングという競技ルールの特異性（一度開催した会場は、参加者がコースの記憶を消失するまで一定の期間を空ける）から、数年先と思われる。

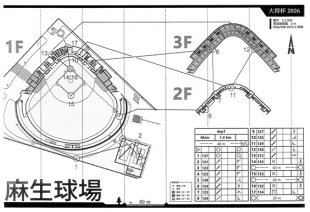


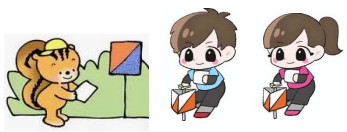














人生に、スポーツを。
SASPO